人工衛星打ち上げプロジェクト 結果報告書



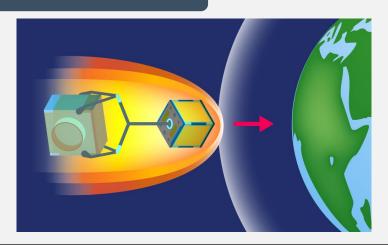
スペースデブリ



使用したミッションパーツ

衛星ごとデブリにドッキングして一緒に大気圏へ

今回の成果



デブリ回収衛星は、対象となるデブリに少しづつ近づきドッキングしました。 対象となるデブリは衛星自体やロケット、フェアリングの残骸等の 比較的大きなデブリです。

ドッキングした衛星は逆噴射によりデブリごと減速し、 ゆっくりと大気圏へと落ちてゆき、デブリは摩擦熱で燃え尽きました。

ミッションは成功です!

ただし、この方法は1個のデブリを回収するのに1個のドッキング衛星を使用しなければならず、効率が良いとはいえません。

今後の可能性



もっと効率の良い回収方法がないか考えてみよう!

2 どんなデブリを、どのように回収していくのがよいか、 スペースデブリの回収計画を立てよう!